

北部保健医療圏 がんの医療体制図

医療機関の名称は、50音順で記載しています。

専門的ながん診療

《目標》

- 手術、放射線療法及び化学療法を効果的に組み合わせた集学的治療の実施
 - 身体症状、精神心理的問題の対応を含めた全人的な緩和ケア
 - 初期段階からの緩和ケア、緩和ケアチームによる専門的な緩和ケア
- ※さらに、がん診療連携拠点病院としては、院内がん登録、剖検率の向上、相談支援体制、地域連携支援、必要な研修等

都道府県がん診療連携拠点病院 【 琉大附属病院 】

肺がん対応医療機関(11病院)
 県立北部病院 沖縄病院 県立中部病院 中頭病院
 ハートライフ病院 浦添総合病院 沖縄赤十字病院
 県立南部医療センター 豊見城中央病院 那覇市立病院
 琉大附属病院

大腸がん対応医療機関(13病院)
 県立北部病院 北部地区医師会病院 沖縄病院 県立中部病院
 中頭病院 ハートライフ病院 浦添総合病院
 沖縄協同病院 沖縄赤十字病院 県立南部医療センター
 豊見城中央病院 那覇市立病院 琉大附属病院

地域がん診療連携拠点病院 【 県立中部病院 那覇市立病院 】

胃がん対応医療機関(11病院、1診療所)
 県立北部病院 北部地区医師会病院 沖縄病院
 県立中部病院 中頭病院 浦添総合病院
 沖縄協同病院 沖縄赤十字病院 県立南部医療センター
 豊見城中央病院 那覇市立病院 琉大附属病院
 たばる内科胃腸課

乳がん対応医療機関(15病院、2診療所)
 県立北部病院 北部地区医師会病院 沖縄病院
 県立中部病院 中頭病院 名嘉病院 ハートライフ病院
 浦添総合病院 大浜第一病院 沖縄協同病院 沖縄赤十字病院
 県立南部医療センター 豊見城中央病院 那覇市立病院
 琉大附属病院 那覇西クリニック 宮良クリニック

肝がん対応医療機関(21病院)
 県立北部病院 北部地区医師会病院 沖縄病院
 宜野湾記念病院 県立中部病院 中部徳洲会病院 中頭病院
 ハートライフ病院 浦添総合病院 大浜第一病院
 沖縄協同病院 沖縄赤十字病院 おもろまちメディカルセンター
 県立南部医療センター 同仁病院 豊見城中央病院
 那覇市立病院 南部徳洲会病院 琉大附属病院
 県立宮古病院 県立八重山病院

子宮がん対応医療機関(9病院)
 県立中部病院 中頭病院 ハートライフ病院 大浜第一病院
 沖縄赤十字病院 県立南部医療センター 豊見城中央病院
 那覇市立病院 琉大附属病院

放射線療法可能
医療機関(6がん)
 沖縄病院
 県立中部病院
 沖縄赤十字病院
 県立南部医療センター
 那覇市立病院
 琉大附属病院

保健所圏毎50音順

療養支援

《目標》

- 本人の意向により在宅等生活の場での療養を選択できるようにする
- 緩和ケアの実施
- 希望する患者に対する看取り

●緩和ケア病棟を有する病院
 オリブ山病院(圏域外)※圏域内の病院から緩和ケアに関して連携している病院に挙げられている

●がんの在宅療養を支援する病院(2病院)
 北部地区医師会病院 もとぶ野毛病院

●在宅療養患者への緩和ケア実施病院(1病院)
 北部地区医師会病院

●がん診療可能な在宅療養支援診療所(4診療所)
 かじまやリゾートクリニック 中央外科 今婦仁診療所 やまだクリニック

●がん診療が可能な診療所(9診療所)
 伊是名診療所 大宜味診療所 大北内科胃腸科クリニック 大宮医院 久志診療所 国頭村立診療所 名護クリニック なかち泌尿器科皮膚科外科クリニック ひかり医院

●往診または訪問診療を行っているがん診療可能診療所(10診療所)
 伊是名診療所 大北内科胃腸科クリニック かじまやリゾートクリニック 久志診療所 国頭村立診療所 中央外科 今婦仁診療所 ひかり医院 やまだクリニック 大宜味診療所

●終末期の患者の受入を行っているがん診療可能診療所(12診療所)
 伊江村立診療所 伊是名診療所 大北内科胃腸科クリニック かじまやリゾートクリニック 久志診療所 国頭村立診療所 中央外科 今婦仁診療所 名護クリニック ひかり医院 屋我地診療所 やまだクリニック

紹介・転院・退院時の連携

標準的ながん診療

《目標》

- 精密検査や確定診断等の実施
- 精密検査受診率の向上
- 診療ガイドラインに基づいた診療
- 初期段階からの緩和ケア
- 専門治療後のフォローアップ
- 疼痛等身体症状の緩和、精神心理的問題の対応
- 抗がん剤等服薬管理等

がん種別	専門医療機関	手術療法	化学療法	放射線療法	緩和ケア実施
肺がん	県立北部病院	○	○	○	○
	北部地区医師会病院	○	○	○	○
大腸がん	北部地区医師会病院	○	○	○	○
	県立北部病院 もとぶ野毛病院	○	○	○	○
胃がん	北部地区医師会病院	○	○	○	○
	県立北部病院	○	○	○	○
肝がん	県立北部病院	○	○	○	○
	北部地区医師会病院	○	○	○	○
子宮がん	(無し)				
	かじまやリゾートクリニック	○	○	○	○
乳がん	北部地区医師会病院	○	○	○	○
	県立北部病院 もとぶ野毛病院	○	○	○	○
産婦人科医療機関 (子宮がん検診を実施)	やまだクリニック	○	○	○	○
	かじまやリゾートクリニック	○	○	○	○

経過観察・合併症併発・再発・緊急時の連携

予防

《目標》

- がん発症リスク低減
- がん検診受診率の向上
- 市町村・保険者との連携
- 身体的・精神的な苦痛を伴わない検査の実施
- がん検診の精度管理

通院入院退院

うつに対応する医療機関

連携

かかりつけ医

継続的な療養管理・指導

薬局 訪問看護ステーション ケアマネジャー 居宅介護サービス事業者

在宅等での生活

北部保健医療圏 がんの医療体制表

医療機関の名称は、50音順で記載しています。

	【がんを予防する機能】	【専門的ながん診療機能】	【標準的ながん診療機能】	【在宅療養支援機能】
目 標	<ul style="list-style-type: none"> ●禁煙などがん発症のリスク低減 ●がん検診の受診率向上 ●がん検診の精査受診率向上 	<ul style="list-style-type: none"> ●集学的治療の実施 ●緩和ケアチームによる治療初期段階からの専門的な緩和ケア ●精神心理的な問題対応を含めた全人的な緩和ケア 	<ul style="list-style-type: none"> ●精密検査や確定診断の実施 ●診療ガイドラインに準じた診療の実施 ●専門治療後のフォローアップ ●治療の初期段階からの緩和ケアの実施 ●身体症状の緩和、精神心理的な問題への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ●患者の意向を踏まえた、在宅等の生活の場での療養支援 ●緩和ケアの実施
医療機関例		<ul style="list-style-type: none"> ●都道府県がん診療連携拠点病院 琉大附属病院 ●地域がん診療連携拠点病院 (2病院) 県立中部病院 那覇市立病院 ●肺がん対応医療機関(11病院) 県立北部病院 沖縄病院 県立中部病院 中頭病院 ハートライフ病院 浦添総合病院 沖縄赤十字病院 県立南部医療センター 豊見城中央病院 那覇市立病院 琉大附属病院 ●胃がん対応医療機関(11病院、1診療所) 県立北部病院 北部地区医師会病院 沖縄病院 県立中部病院 中頭病院 浦添総合病院 沖縄赤十字病院 県立南部医療センター 豊見城中央病院 那覇市立病院 琉大附属病院 たばこ内科胃腸科 ●肝がん対応医療機関(21病院) 県立北部病院 北部地区医師会病院 沖縄病院 宜野湾記念病院 県立中部病院 中部徳洲会病院 中頭病院 ハートライフ病院 浦添総合病院 大浜第一病院 沖縄協同病院 沖縄赤十字病院 おもろまちメディカルセンター 県立南部医療センター 同仁病院 豊見城中央病院 那覇市立病院 南部徳洲会病院 琉大附属病院 県立宮古病院 県立八重山病院 ●大腸がん対応医療機関(13病院) 県立北部病院 北部地区医師会病院 沖縄病院 県立中部病院 中頭病院 ハートライフ病院 浦添総合病院 沖縄協同病院 沖縄赤十字病院 県立南部医療センター 豊見城中央病院 那覇市立病院 琉大附属病院 ●乳がん対応医療機関(15病院、2診療所) 県立北部病院 北部地区医師会病院 沖縄病院 県立中部病院 中頭病院 名嘉病院 ハートライフ病院 浦添総合病院 大浜第一病院 沖縄協同病院 沖縄赤十字病院 県立南 部医療センター 豊見城中央病院 那覇市立病院 琉大附属病院 那覇西クリニック 宮良 クリニック ●子宮がん対応医療機関(9病院) 県立中部病院 中頭病院 ハートライフ病院 大浜第一病院 沖縄赤十字病院 県立南部医療センター 豊見城中央病院 那覇市立病院 琉大附属病院 	<ul style="list-style-type: none"> ●がん対応病院(3病院+3診療所) 北部地区医師会病院 県立北部病院 もとぶ野毛病院 大北内科胃腸科クリニック かじまやリゾートクリニック やまだクリニック ●乳がん対応医療機関(3病院+2診療所) 北部地区医師会病院 県立北部病院 もとぶ野毛病 院 かじまやリゾートクリニック やまだクリニック ●肺がん対応医療機関(2病院) 県立北部病院 北部地区医師会病院 ●胃がん対応医療機関(2病院+1診療所) 県立北部病院 北部地区医師会病院 大北内科胃腸科クリニック ●大腸がん対応医療機関(3病院+2診療所) 県立北部病院 北部地区医師会病院 もとぶ野毛病院 大北内科胃腸科クリニック やまだクリニック ●肝がん対応医療機関(2病院) 県立北部病院、北部地区医師会病院 ●子宮がん対応医療機関(0病院+1診療所) かじまやリゾートクリニック ●緩和ケアチーム対応病院(1病院) 北部地区医師会病院 ●精神的苦悩、うつ病患者治療可能(2病院) 県立北部病院 北部地区医師会病院 	<ul style="list-style-type: none"> ●ホスピス・緩和ケア病棟を有する病院(圏域外) オリブ山病院※圏域内の病院から緩和ケアに関して連携している 病院に挙げられている ●がんの在宅療養を支援する病院(2病院) 北部地区医師会病院 もとぶ野毛病院 ●在宅療養患者への緩和ケア実施病院(1病院) 北部地区医師会病院 ●がん診療が可能な在宅療養支援診療所(4診療所) かじまやリゾートクリニック 中央外科 今帰仁診療所 やま だクリニック ●がん診療可能な診療所(在宅療養支援診療所以外)(9診 療所) 伊是名診療所 大北胃腸科内科クリニック 大宜味 診療所 大宮医院 久志診療所 国頭村立診療所 名護ク リニック なち泌尿器科皮膚科外科クリニック ひかり医院 ●往診または訪問診療を行っているがん診療可能診療所 (10診療所) 伊是名診療所 大北内科胃腸科クリニック かじまやリゾートクリニック 久志診療所 国頭村立診療所 中央外科 今帰仁診療所 ひかり医院 やまだクリニック 屋我地診療所 ●終末期の患者の受入を行っているがん診療可能診療所 (12診療所) 伊江村立診療所 伊是名診療所 大北内科 胃腸科クリニック かじまやリゾートクリニック 久志診療所 国頭村立診療所 中央外科 今帰仁診療所 名護クリニッ ク ひかり医院 やまだクリニック 屋我地診療所 ●薬局 ●訪問看護ステーション ●ケアマネージャー ●居宅介護サービス事業者
求められる事項	<ul style="list-style-type: none"> 【医療機関】●精密検査の実施 ●がん検診の内部精度管理 ●市町村・保険者との連携 ●身体的・精神的苦悩を伴わない検診の実施 【行政・保険者等】●がん検診の実施●地域がん登録の実施●がん検診の外部精度管理 	<ul style="list-style-type: none"> ●専門的検査・専門的診断の実施 ●集学的療法の実施 ●専門的な緩和ケアチームの配置 ●セカンドオピニオンの提供 ●喪失した機能のリハビリテーション ●禁煙・分煙の施設認定 ●院内がん登録の実施 ●診察率の向上 ●相談支援体制 ●地域連携支援 ●必要な研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●診断・治療に必要な検査の実施 ●病理診断や画像診断等の実施 ●手術療法又は化学療法の実施 ●診療ガイドラインに準じた診療 ●喪失した機能のリハビリテーション ●緩和ケアを実施 ●禁煙・分煙の施設認定 ●禁煙外来の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ●訪問診療、訪問看護、訪問リハビリ ●希望する患者に対する電取り ●疼痛等に対する緩和ケアが実施可能 ●専門診療機関、標準的ながん診療機関と、経過観察、合併症併発、再発・緊急時の連携 ●生活環境整備 ●福祉用具の適正なアダプテーション ●居宅介護サービスとの連携
連携	●要精査者の確実な医療機関受診			
	●医療施設間における診療情報・治療計画の共有(退院後の緩和ケアを含む)			
指標による現状把握	<ul style="list-style-type: none"> ●禁煙・分煙認定された医療機関の数 ●がん検診の受診率(50%目標) ●精度管理・事業評価を行っている市町村数 ●喫煙率 	<ul style="list-style-type: none"> ●専門的ながん診療を行う病院数(2病院) ●がん診療連携拠点病院の整備状況(0病院) ●院内がん登録の実施状況 ●緩和ケアの実施状況 ●がん医療に関する情報提供体制 ●地域連携クリティカルパスの整備状況 	<ul style="list-style-type: none"> ●標準的ながん診療を行う病院数(3病院、2診療所) ●がん診療連携拠点病院の整備状況(あり) ●院内がん登録の実施状況(1病院) ●緩和ケアの実施状況緩和ケア病棟(0床)・緩和ケア外来(0病院)緩和ケアチーム対応(1病院) ●がん医療に関する情報提供体制がん5年生存率の算定(1病院)がん5年生存率の公表(1病院) ●地域連携クリティカルパスの整備状況(0病院) ●セカンドオピニオン外来(1病院) 	<ul style="list-style-type: none"> ●緩和ケアの実施状況在宅緩和ケア対応(1病院) ●医療用麻薬の消費量 ●がん患者の在宅死亡割合
	●75歳以下の年齢調整死亡率 ●地域がん登録に積極的に協力する医療機関の数			

北部保健医療圏 糖尿病の医療体制図

医療機関の名称は、50音順で記載しています。

急性増悪時治療

《目標》

○糖尿病昏睡等 急性合併症の治療の実施

県立北部病院 北部地区医師会病院

転院・退院時連携

慢性合併症治療

《目標》 ○糖尿病の慢性合併症の専門的な治療の実施

人工透析を必要とする腎症
 【病院】県立北部病院
 北部地区医師会病院
 【診療所】赤嶺内科 ちゅら海クリニック 平安山医院
 北部山里クリニック たいよ
 うのクリニック

糖尿病性網膜症
 【病院】
 県立北部病院
 【診療所】
 アイクリニック敬
 愛 辻眼科 さく
 ら眼科

糖尿病性足病
 変
 県立北部病院
 北部地区医師
 会病院
 もとぶ野毛病
 院

紹介時・治療時連携

専門治療

《目標》 ○血糖コントロール不可例に対する指標改善のための教育入院等、集中的な治療の実施

妊婦対応可能専門治療病院
 ※圏域外の医療機関
 県立中部病院 中頭病院
 浦添総合病院

専門治療病院
 県立北部病院
 北部地区医師会病院
 宮里病院
 もとぶ野毛病院

血糖コントロール不可例の連携

初期・安定期治療

《目標》 ○ 糖尿病の診断及び生活習慣病の指導 ○ 良好な血糖コントロール評価を目指した治療

北部管内で糖尿病の診療治療に対応している施設 2病院+30診療所 (※専門病院を除く)
 【病院】北山病院 勝山病院 【診療所】赤嶺内科 伊江村立診療所 伊是名診療所 伊平屋診療所 うりずん診療所 大宜味診療所 大北内科胃腸科クリニック おおにし医院 大宮医院 かじまやリゾートクリニック 久志診療所 国頭村立診療所 小堂小児科内科医院 スポーク・クリニック たいよのクリニック 中央外科 ちゅら海クリニック 当真ハートクリニック 名護クリニック 今婦仁診療所 なごみ医院 東村立診療所 ひかり医院 ひだか脳神経外科 平安山医院 本部医院 屋我地診療所 山城医院 やまだクリニック 北部山里クリニック

紹介時・治療時連携

服薬が必要な糖尿病例の連携

境界型糖尿病などへの対応

《目標》 ○ 耐糖能異常の者への生活習慣の指導 ○ 服薬治療の必要性の判断

境界型糖尿病について定期的に通院させ、糖負荷試験を行うなどフォローをしている施設 2診療所 (※専門病院を除く)
 【診療所】 名護クリニック 屋我地診療所

早期発見

《目標》

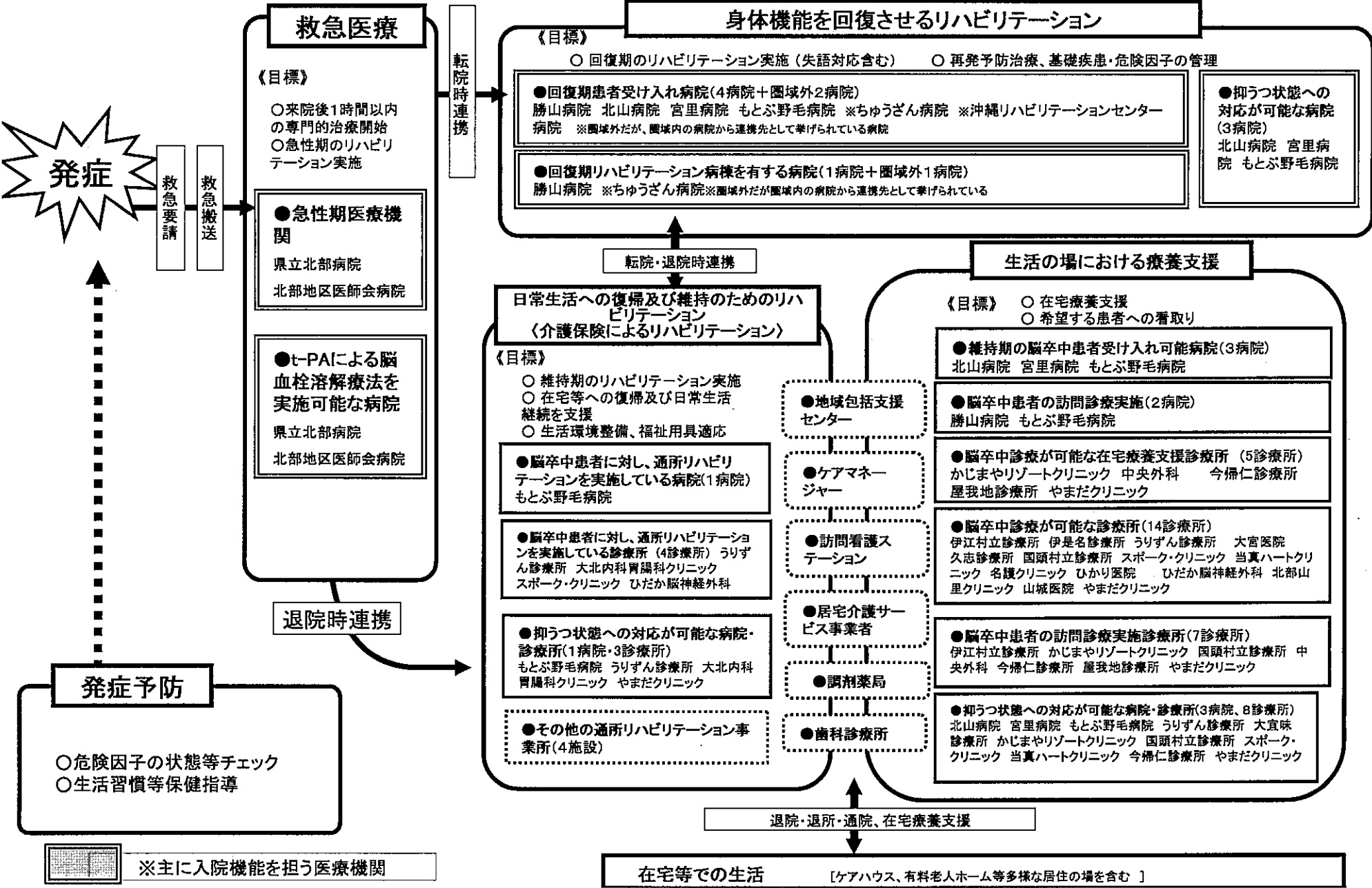
○特定健診等での早期発見

北部保健医療圏 糖尿病の医療体制表

医療機関の名称は、50音順で記載しています。

機能	【耐糖能異常早期発見】	【境界型糖尿病などへの対応】	【初期・安定期治療】	【専門治療】	【急性増悪時治療】	【慢性合併症治療】
目標	<ul style="list-style-type: none"> ●特定健診等を実施すること ●特定保健指導等を実施すること ●要医療者への受診勧奨すること 	<ul style="list-style-type: none"> ●糖尿病の診断を行うこと ●服薬治療の必要性の判断を行うこと ●生活習慣の指導を実施すること 	<ul style="list-style-type: none"> ●良好な血糖コントロール評価を目指した治療を実施すること ●合併症の早期発見すること ●糖尿病の生活習慣の指導を実施すること 	<ul style="list-style-type: none"> ●血糖コントロール指標を改善するために、教育入院等の集中的な治療を実施すること 	<ul style="list-style-type: none"> ●糖尿病昏睡等急性合併症の治療を実施すること 	<ul style="list-style-type: none"> ●糖尿病の慢性合併症の専門的な治療を実施すること
医療機関名	<ul style="list-style-type: none"> ●各市町村国保 ●各市町村衛生部局 ●全国健康保険協会 ●組合勤労者健康保険 ●共済組合、他被用者健康保険 ●事業者(労働安全衛生法に基づく健診の実施) 	<ul style="list-style-type: none"> ●境界型糖尿病について定期的に通院させ、糖負荷試験を行うなどフォローをしている13診療所 ●管理栄養士・保健師を配置している医療保険者 ●市町村担当課 	<ul style="list-style-type: none"> ●北部管内で糖尿病の診療治療に対応している施設(2病院+30診療所) 北山病院 勝山病院 赤嶺内科 伊江村立診療所 伊是名診療所 伊平屋診療所 うりずん診療所 大宜味診療所 大北内科胃腸科クリニック おおにし医院 大宮医院 かじまやリゾートクリニック 久志診療所 国頭村立診療所 小堂小児科内科医院 スポーククリニック たいようのクリニック 中央外科 ちゅら海クリニック 当真ハートクリニック 名護クリニック 今帰仁診療所 なごみ医院 東村立診療所 ひかり医院 ひだか脳神経外科 平安山医院 本部医院 屋我地診療所 山城医院 やまだクリニック 北部山里クリニック 	<ul style="list-style-type: none"> ●専門治療病院 県立北部病院 北部地区医師会病院 宮里病院 もとぶ野毛病院 ●妊婦対応可能専門治療病院(圏域外) 県立中部病院 中頭病院 浦添総合病院 	<ul style="list-style-type: none"> ●24時間対応可能専門治療病院 県立北部病院 北部地区医師会病院 	<ul style="list-style-type: none"> ●人工透析を必要とする腎症対応 県立北部病院 北部地区医師会病院 赤嶺内科 ちゅら海クリニック 平安山医院 北部山里クリニック たいようのクリニック ●糖尿病性網膜症対応 県立北部病院 アイクリニック敬愛 さくら眼科 辻眼科 ●糖尿病性足病変対応 県立北部病院 北部地区医師会病院 もとぶ野毛病院
求められる事項	<ul style="list-style-type: none"> ●特定健診の実施 ●特定保健指導の実施 情報提供、動機づけ支援、積極的支援 ●要医療者への早期受診勧奨 	<ul style="list-style-type: none"> ●75gOGTT、HbA1c等の必要な検査の実施が可能なこと(診療所) ●糖尿病の診断が可能であること(診療所) ●食事指導、運動指導が可能であること 	<ul style="list-style-type: none"> ●糖尿病の専門的指導が可能であること ●食事療法、運動療法及び薬物療法による血糖コントロールが可能であること ●低血糖時及びシックデイの対応が可能であること ●専門治療を行う医療機関及び急性・慢性合併症治療を行う医療機関と診療情報や治療計画を共有するなどして連携していること ●合併症発見のための検査(眼底検査、フットケア、胸部XP、神経学的検査など)の実施又は外部機関へ連携して行えること 	<ul style="list-style-type: none"> ●各専門職種等のチームによる集中的な治療が実施可能であること ●糖尿病患者の妊娠に対応可能であること ●食事療法、運動療法実施のための施設 ●他の医療機関との診療情報や治療計画の共有等の連携 ●合併症発見のための検査の実施が可能であること 	<ul style="list-style-type: none"> ●急性合併症治療が24時間可能 ●食事療法、運動療法実施のための施設 ●他の医療機関との診療情報や治療計画の共有等の連携 	<ul style="list-style-type: none"> ●網膜症、腎症、神経障害等合併症について、それぞれ専門的な検査・治療が実施可能 ●網膜症:光凝固療法・網膜剥離の手術等が実施可能 ●腎症:微量アルブミン検査、エコー、透析が実施可能 ●他の医療機関との連携
連携	<ul style="list-style-type: none"> ●要医療者の医療機関への紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ●必要に応じて医療保険者や市町村担当課への紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ●血糖コントロール困難者の教育入院の紹介 ●糖尿病緊急症発症の際の専門病院への紹介 ●合併症発見のための専門科(眼科等)との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ●外来治療可能になった患者の診療所への逆紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ●外来治療可能になった患者の診療所への逆紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ●安定期治療を行う医療機関との連携
	1. 保健と医療の連携 ← ①必要に応じた医療-保健への紹介をしていく仕組みの構築 ②標準的な治療の普及 →					
	2. 診療所と病院の連携 ← ①病院の診療所支援体制の周知 ②標準的な治療の普及 ③患者への病診連携のPR →					
	3. 情報の共有 ← ①様式を統一した対象者の情報の共有 ②関連機関の資源に関する共有 →					
指標による現状把握	<ul style="list-style-type: none"> ●リスク要因保有者の減少40歳以上のメタリックバンド該当者(県)男27.5%、女16.5% (県民栄養調査) 	<ul style="list-style-type: none"> ●境界型糖尿病の減少 40歳以上の糖尿病予備群(県)男6.4%、女4.4% (県民栄養調査) 	<ul style="list-style-type: none"> ●血糖コントロール不可の者の率 (特定健診のHbA1c結果から把握) ●糖尿病による失明発症率(未把握) ●薬物療法からの離脱実績 (特定健診の受療状況調査から把握) ●糖尿病腎症による透析導入率 (県H13 171人) ●治療中断率 (特定健診の血糖レベルと受療状況調査から把握) 	<ul style="list-style-type: none"> ●運動・栄養・禁煙指導全てを自院スタッフで実施する医療機関数(2病院) ●糖尿病療養士認定者数(病院0人) ●教育入院を実施する医療機関数(3病院) 	<ul style="list-style-type: none"> ●急性増悪時治療を行う医療機関数(2病院) 	<ul style="list-style-type: none"> ●慢性合併症治療を行う医療機関数 腎症(2病院5診療所) 網膜症(1病院3診療所) 足病変対応(3病院)
	連携に関する指標 ●保健と医療の情報共有のしよみの導入数(1) ●地域医療連携クリティカルパスの導入数(●診療所と病院の情報共有のしよみの導入数(1) ●標準的な治療を実施している医療機関数(ネットワークへの参加、研修会への参加で把握)(33)					

北部保健医療圏 脳卒中の医療体制図



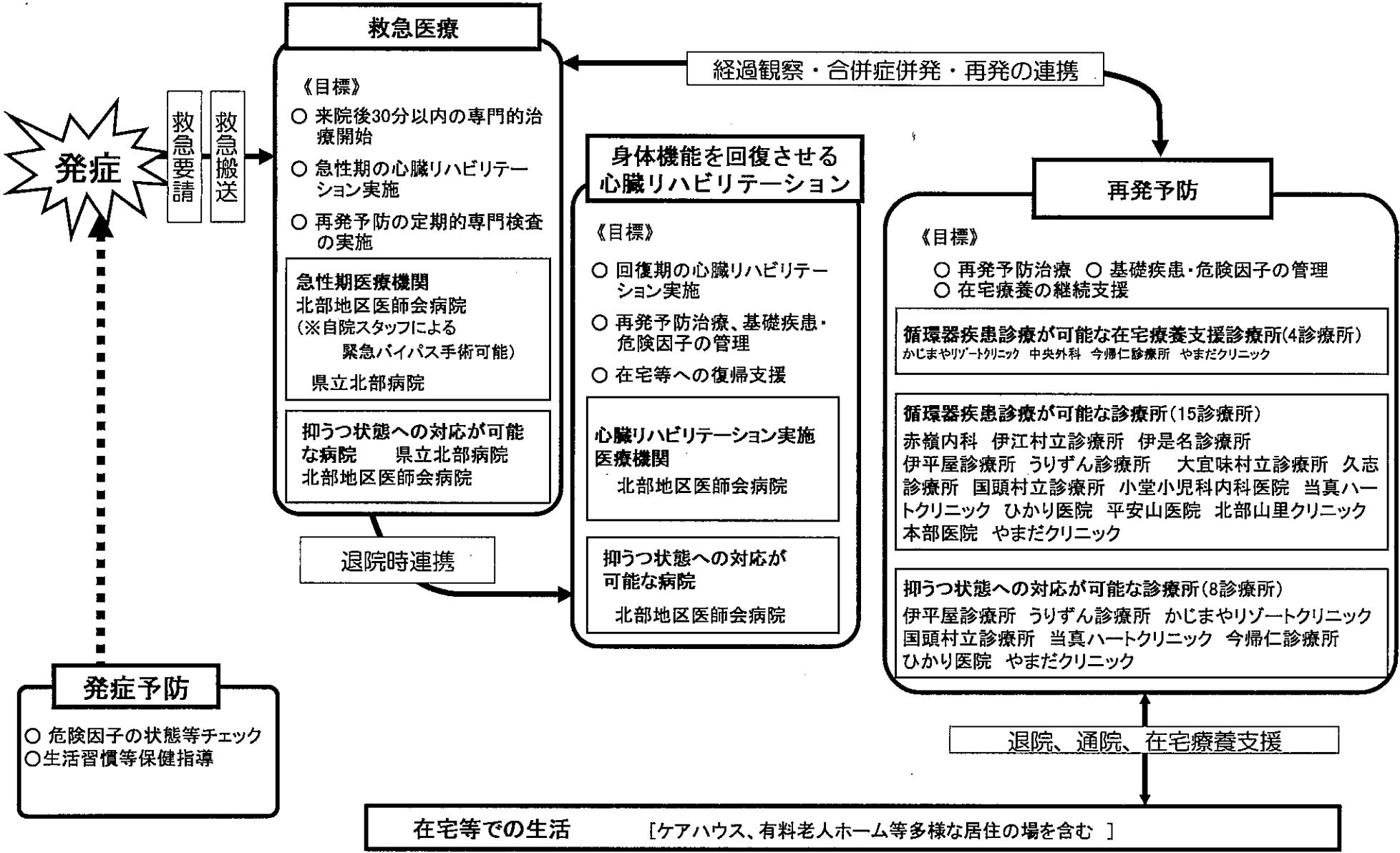
北部保健医療圏 脳卒中の医療体制表

医療機関の名称は、50音順で記載しています。

	【予防】	【救護】	【急性期】	【回復期】	【維持期】	
機能	発症予防	応急手当・病院前救護	救急医療	身体機能を回復させるリハビリテーション	日常生活への復帰及び維持のためのリハビリテーション(介護保険によるリハビリテーション)	《在宅療養》 生活の場での療養支援
目標	●脳卒中の発症予防	●発症後2時間以内の急性期病院到着	●来院後1時間以内の専門的治療開始 ●急性期に行うリハビリテーション実施	●回復期に行うリハビリテーション実施 ●再発予防治療、基礎疾患・危険因子の管理	●維持期に行うリハビリテーション実施 ●在宅等への復帰及び生活の継続支援	●在宅療養支援 ●希望する患者に対する看取り
医療機関例	●検診センター ●かかりつけ医		●急性期患者受け入れ可能病院(24時間対応可能病院)(2病院) ●脳内血腫摘出術が実施可能な病院(2病院) ●t-PAによる脳血栓溶解療法を実施可能な病院(2病院)	●回復期患者受け入れ病院(4病院+圏域外2病院) 勝山病院 北山病院 宮里病院 もとぶ野毛病院 ちゅうざん病院* ●回復期リハビリテーション病棟を有する病院(1病院+圏域外1病院) 勝山病院 ちゅうざん病院* ●抑うつ状態への対応が可能な病院(3病院) 北山病院 宮里病院 もとぶ野毛病院	●通所リハビリテーションを実施している病院(1病院) もとぶ野毛病院 ●通所リハビリテーションを実施している診療所(4診療所) うりずん診療所 大北内科胃腸科クリニック スポーククリニック ひだか脳神経外科 ●抑うつ状態への対応が可能な病院・診療所(1病院3診療所) もとぶ野毛病院 うりずん診療所 大北内科胃腸科クリニック やまだクリニック ●その他の通所リハビリテーション事業所(4施設) ●地域包括支援センター(9ヶ所) ●ケアマネージャー ●訪問看護ステーション(2ヶ所) ●居宅介護サービス事業者 ●調剤薬局 ●歯科診療所	●維持期の脳卒中患者受け入れ可能病院(3病院) 北山病院 宮里病院 もとぶ野毛病院 ●脳卒中診療可能診療所(在宅療養支援診療所)(5診療所) かじまやリゾートクリニック 中央外科 今帰仁診療所 屋我地診療所 やまだクリニック ●脳卒中診療可能診療所(14診療所) 伊江村立診療所 伊是名診療所 うりずん診療所 大宮医院 久志診療所 国頭村立診療所 スポーククリニック 当真ハートクリニック 名護クリニック ひかり医院 ひだか脳神経外科 北部山里クリニック 山城医院 やまだクリニック ●抑うつ状態への対応が可能な病院(3病院 8診療所) 北山病院 宮里病院 もとぶ野毛病院 うりずん診療所 大宜味診療所 かじまやリゾートクリニック 国頭村立診療所 スポーククリニック 当真ハートクリニック 今帰仁診療所 やまだクリニック ●脳卒中患者の訪問診療実施診療所(7診療所) 伊江村立診療所 かじまやリゾートクリニック 国頭村立診療所 中央外科 今帰仁診療所 屋我地診療所 やまだクリニック ●地域包括支援センター(9ヶ所) ●ケアマネージャー ●訪問看護ステーション(2ヶ所) ●居宅介護サービス事業者 ●調剤薬局 ●歯科診療所
求められる事項(抄)	●基礎疾患・危険因子の管理●食事、運動など保健指導 ●初期症状出現時の対応について、本人等に教育・啓発 ●医療中断の防止 ●初期症状出現時における急性期病院への受診勧奨	【本人・周囲にいる者】 ●速やかな救急搬送要請 【救急救命士】 ●適切な観察・判断・処置 ●急性期病院に2時間以内に搬送	●CT・MRI検査の24時間対応●専門的診療の24時間対応 ●来院後1時間以内にt-PAによる脳血栓溶解療法を実施 ●外科的治療が必要な場合2時間以内に治療開始 ●廣用症候群や合併症の予防、セルフケアの早期自立のためのリハビリテーション実施	●再発予防治療、基礎疾患・危険因子の管理 ●抑うつ状態への対応 ●機能障害の改善及びADL向上のリハビリテーションを集中的に実施 ●失語への対応(再掲)	●再発予防治療、基礎疾患・危険因子の管理 ●抑うつ状態への対応 ●生活機能の維持・向上のリハビリテーション実施 ●在宅復帰のための居宅介護サービスを調整 ●福祉用具の適正なアダプテーション ●生活環境の整備	●再発予防治療、基礎疾患・危険因子の管理 ●抑うつ状態への対応 ●訪問看護ステーション、調剤薬局と連携した在宅医療 ●希望する患者に対する居宅での看取り ●居宅介護サービスとの連携
連携	●保険者・行政等と連携データ活用等連携		●医療施設間における診療情報・治療計画の共有			
	●発症から治療開始までの時間短縮		●在宅等での生活に必要な介護サービスの調整			
指標による現状把握	●特定健診等受診率 ●特定保健指導等実施率 ●医療中断の割合	●発症から救急通報までの時間 ●救急要請から医療機関到着までの時間	●SCU等を有する医療機関数・病床数(該当病院なし) ●t-PAによる脳血栓溶解療法実施医療機関数、実施率(2病院) ●急性期リハビリテーション実施医療機関数(2病院)	●回復期のリハビリテーション実施医療機関数(4病院) ●回復期リハビリテーション病棟を有する病院(1病院)	●在宅療養支援診療所数:5診療所	
	●入院中のケアプラン策定率			●地域連携クリティカルパス導入率		
	●在宅等生活の場に復帰した患者の割合 ●発症1年後のADLの状況 ●脳卒中を主原因とする要介護認定者数 ●年齢調整死亡率					

北部保健医療圏 急性心筋梗塞の医療体制図

医療機関の名称は、50音順で記載しています。



北部保健医療圏 急性心筋梗塞の医療体制表

医療機関の名称は、50音順で記載しています。

機能	【発症予防の機能】	【応急手当・病院前の救護の機能】	【救急医療の機能】	【身体機能を回復させる心臓リハビリテーション実施の機能】	【再発予防の機能】
目標	<ul style="list-style-type: none"> ●急性心筋梗塞の発症を予防すること 	<ul style="list-style-type: none"> ●急性心筋梗塞の疑われる患者ができるだけ 専門的な診療が可能な医療機関に到着できること ●AEDの設置 	<ul style="list-style-type: none"> ●患者の来院後30分以内の専門的治療開始すること ●合併症の再発予防、在宅復帰のための心臓リハビリテーションを実施すること ●再発予防の定期的専門的検査を実施すること 	<ul style="list-style-type: none"> ●再発予防の治療や基礎疾患・危険因子の管理を実施すること ●合併症や再発予防、在宅復帰のための心臓リハビリテーションを実施すること ●在宅復帰を支援すること ●再発予防等に関し必要な知識を教えること 	<ul style="list-style-type: none"> ●再発予防の治療や基礎疾患・危険因子の管理を実施すること ●在宅療養を継続できるよう支援すること
医療機関例	<ul style="list-style-type: none"> ●かかりつけ医 	<ul style="list-style-type: none"> ●患者の周囲にいる者 ●救急救命士 	<ul style="list-style-type: none"> ●急性期医療機関（24時間対応可能病院）（2病院） 北部地区医師会病院 県立北部病院 ●自院スタッフにて緊急バイパス手術可能病院（1病院） 北部地区医師会病院 ●心臓病専用病室（CCU）等を有する病院 県立北部病院 北部地区医師会病院（ICUを活用） 	<ul style="list-style-type: none"> ●心臓リハビリテーション実施医療機関（1病院） 北部地区医師会病院 	<ul style="list-style-type: none"> ●循環器疾患診療が可能な在宅療養支援診療所（4診療所） かじまやリゾートクリニック 中央外科 今帰仁診療所 やまだクリニック ●循環器疾患診療が可能な診療所（15診療所） 赤嶺内科 伊江村立診療所 伊是名診療所 伊平屋診療所 うりずん診療所 大宜味村立診療所 久志診療所 国頭村立診療所 小堂小児科内科医院 当真ハートクリニック ひかり医院 平安山医院 北部山里クリニック 本部医院 やまだクリニック ●抑うつ状態への対応が可能な診療所（8診療所） 伊平屋診療所 うりずん診療所 かじまやリゾートクリニック 国頭村立診療所 当真ハートクリニック 今帰仁診療所 ひかり医院 やまだクリニック
求められる事項（抄）	<ul style="list-style-type: none"> ●基礎疾患の管理 ●発症予防・早期発見に関する啓蒙 ●初期症状出現時における周囲者の対応に関する教育 	<ul style="list-style-type: none"> ●患者の周囲にいる者による適切な処置 ●救急救命士による適切な処置 ●救急隊による適切な急性期医療提供病院への適切な搬送 ●住民への啓蒙 	<ul style="list-style-type: none"> ●必要な検査及び処置が24時間対応可能 ●専門的な診療を行う医師等が24時間対応 ●ST上昇型心筋梗塞の場合、来院後30分以内の冠動脈造影検査が実施可能 ●全身管理や心筋梗塞の合併症治療が可能 ●器械的補助循環装置、ペースメーカー不全などへの対応可能 ●適切な運動処方や包括的なリハビリテーションが実施可能 ●抑うつ状態等の対応が可能であること 	<ul style="list-style-type: none"> ●再発予防の治療や基礎疾患・危険因子の管理、抑うつ状態等への対応が可能であること ●ECG、除細動等急性増悪時の対応が可能であること ●適切な運動療法、食事療法等の実施が可能であること ●再発や重症不整脈発症時等における対応法について教育を行っていること 	<ul style="list-style-type: none"> ●再発予防治療や基礎疾患・危険因子の管理、抑うつ状態への対応が可能であること ●緊急時の除細動等急性増悪時の対応が可能であること
連携	<ul style="list-style-type: none"> ●専門的な診療が可能な医療機関への迅速な搬送 	<ul style="list-style-type: none"> ●医療機関到着後30分以内の専門的治療の開始 ●他の医療機関との診療情報・治療計画の共有 	<ul style="list-style-type: none"> ●緊急の内科的・外科的治療に対応するための連携 	<ul style="list-style-type: none"> ●緊急の内科的・外科的治療に対応するための連携 ●他の医療機関や介護保険サービス事業所等と診療情報や治療計画を共有する等して連携していること ●在宅でのリハビリ、再発予防のための管理を医療機関と訪問看護ステーション、薬局が連携し実施できること 	
	○発症から治療開始までの時間短縮	← ①消防、医療機関の連携 →			
○医療機関間の連携	← ①診療情報・治療計画の共有 ②緊急の内科的・外科的治療に対応するための連携 →				
指標による現状把握	<ul style="list-style-type: none"> ●リスク要因保有者の減少 	<ul style="list-style-type: none"> ●発症から医療機関到着までの時間 ●Death on Arrivalの減少 ●AEDの設置数 	●急性心筋梗塞による死亡の減少 年齢調整死亡率（平成17年度 16.1%（県））		
	<ul style="list-style-type: none"> ●特定健診受診率 ●特定保健指導実施率 	<ul style="list-style-type: none"> ●発症から救急通報までの時間 ●救急要請から医療機関到着までの時間 	<ul style="list-style-type: none"> ●CCUを有する医療機関数・病床数（2病院 3床） ●冠動脈造影検査及び治療実施医療機関数（24時間対応可能 2病院） 	<ul style="list-style-type: none"> ●心臓リハビリテーション実施医療機関数 ●心大血管疾患リハビリテーション料算定している病院（1施設） 	
連携に関する指標 ●地域連携クリティカルパスの導入率					